



第22期 広報誌 vol.2



きらめき市民大学

きらめき



C O N T E N T S

自治会長挨拶	P1	自由投稿 (My Campus Life)	P7
Campus News	P1	自由投稿 (My Favorite)	P8
施設見学	P2-3	クラブ活動模様	P9-11
自由投稿 (俳句等)	P3	編集後記	P11
自主企画バス旅行	P4-6		

見て聞いて 書いて覚える きらめきで 夢語り合う 宇宙旅行

先般のJAXA 本場田先生の教養講座で配付されたテキストの表紙には2024年中秋の名月を背景に「宇宙開発／探査の現状と今後 日本人宇宙飛行士が月に行く・・・！？」とあった。

昨年大河ドラマでは藤原道長が “この世をば我が世とぞ思う望月の・・・” と満月を愛でていたが千年の歳月が流れた今、宇宙科学を学ぶ人々は異常気象や温暖化を憂い「いつまでもあると思うな春と秋」と私達にわかりやすい言葉で警鐘を鳴らしてくれる。

きらめきで学ぶ授業はどれも入り口に過ぎない。学んだことを周りに伝えてこそ、これからの取り組み方が変わってくるのではないだろうか。配付された資料に自分の考えも書き込んで『知ったか振りノート』を作ってみるのはいかがか。それを片手に話ができればあっぱれシニアの完成！

2学期は学園祭、自主企画旅行など行事が目白押しだったが、これらを通じて皆の結束が固まったように思える。3学期になって課題研究もスタート。学生生活の後半に向けてダッシュ！！



自治会長
歴史・郷土学部
江原廣子

Campus News

グラウンドゴルフ大会

10月3日、グラウンドゴルフ大会が大岡運動広場で開催されました。開会式の時と競技開始時、終了時に若干小雨が降りましたが競技時間中はおおむね雨が止んでおり大会は順調に進行しました。

A面8ホールとB面8ホールの合わせて16ホールを使ってショットガン方式で各組が一斉にスタート



しました。初めてプレーする人も多い個人競技でしたが、らくわ会の皆さんに見守ってもらい一人一人頑張って無事競技を終えました。

その後きらめき大学の講堂に移動し、用意された昼食を食べた後、表彰式が行われました。

成績は、一位が歴史の栗原清さん、二位が歴史の高橋勉さん、三位が国際の中島守さんでした。また国際2名と歴史2名の合わせて4名の方々がホールインワンを記録しました。



スリーデーマーチ・パレード



スリーデーマーチ恒例の団体パレードが大会3日目の11月4日に実施され、きらめき市民大学からも30名近い学生等が参加しました。当日は快晴、新明小学校から東松山駅前を經由して中央会場の松山第一小学校までの約2kmのコースを、青地に黄色の大学名をあしらったのぼり旗を立てて元気良く行進しました。

くらしと健康学部

校外授業として10月24日、「東松山市クリーンセンター」と「日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所」に施設見学に行ってきました。

「東松山市クリーンセンター」(東松山市神戸)

私たちは家庭からクリーンステーション(集積所)に可燃ごみを出していますが、そのごみを処理処分する施設が「クリーンセンター」です。昭和52年4月より焼却能力90トン/24hの焼却炉2基が稼働して連続でゴミを燃焼しています。



多くのエネルギーと働いている従業員の方々の毎日のご努力を思ったとき、私たちはクリーンステーションにごみを出す際に、この一連のごみの処理についても深く認識せねばならないと思いました。

「日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター埼玉製造所」(東松山市新郷)



昼食後、「関東甲信越ブロック血液センター」に行きました。訪問した埼玉製造所は1都7県で献血された年間約85万人分の血液から輸血用血液製剤などを製造している施設です。市内にこんな素晴らしい施設があることを知り吃驚いたしました。建物の外観も施設の中に入っている作業場の機器、作業しておられる作業員の方々の真白な作業着とすべてが美白で清涼感にあふれています。ガラス越しの見学でしたが、作業場の広く大きい事、そして様々なたくさんの機器が広大な作業場にビッシリ置かれている様は実に見事でした。東松山の人々にこの血液センター埼玉製造所のことを知って欲しいと思いました。

くらしと健康学部 江森靖男

国際・文化学部

11月28日、国際文化学部は「JAXA地球観測センター」と「大東文化大学」を見学しました。

地球観測センターには3基の巨大なパラボラアンテナがあり、地球を観測する人工衛星の情報を日夜受信し、筑波宇宙センターに送っています。宇宙から観た台風の動きや森林の分布、年々変わって行く地球の様子展示に見入ってしまいました。幅広い分野に活用される科学技術を知り、宇宙開発の大切さに改めて気づきました。



大東文化大学では図書館、

民俗資料館、国際交流センターを見学しました。広い図書館は一般人も入館できるのでぜひ利用したいと思います。民俗資料館では展示されているアジア各国の様々な楽器を実際に叩いてそれぞれの音色を比べてみました。昼食は学食メニューを食べながら話もはずみ、学生時代に帰ったような楽しいひとときを過ごしました。



当日は11月末とは思えない暖かい一日でした。学部メンバー24名の全員が参加できた施設見学はとても良い思い出となりました。

国際・文化学部 深谷美鈴

歴史・郷土学部

全体ホームルームが終わりバスに向かう。バスの中の座席は自由であり、気の合った人と同席でき楽しそうであった。今日の予定は東松山市埋蔵文化財センター、將軍塚古墳、昼食を挟んで埼玉ピースミュージアムを見学する。



埋蔵文化財センターに到着し、入り口で佐藤所長の歓迎を受け、展示室で所長による説明を聞いた。土器、埴輪、鉄製の壺鐙馬具、短甲などに目が行った。最大の目玉は高坂古墳群から出土した三角縁陳氏作四神二獣鏡。これは大和王権からの贈り物であるとのことで、高坂（正代か）地域にかなりの勢力を持った豪族がいたのではないかとと思われる。



続いて將軍塚古墳であるが、引き続き佐藤所長から説明があった。発掘調査は行われていないが北武蔵最大の前方後円古墳とのこと。子供のころから見慣れていたが改めてその巨大さに驚かされた。

昼食が終わり、埼玉ピースミュージアムに向かう。平和資料館と言った方が分かり易い。戦時中のものが多く展示されており戦時下の教室、防空壕、軍服、三八式歩兵銃などが注目された。最後にエレベーターで昇った展望台から四方を見渡して、東京スカイツリーが見えたとか、秩父山系が見えたとか、皆が喜んでいたので印象的であった。



今回見学したのは東松山市内の施設で見慣れたものばかりと思われるが、さすがに歴史・郷土学部の学生の方々は興味深く深い関心をもって観覧されており、有意義な研修であったと感じた。

歴史・郷土学部 徳山 博信

自由投稿

短歌、俳句、川柳

晩秋の短歌

いわはなの木枯らしの野にそのかみの鈴子に似たる面影を見つ
(令 6.11.28)

高垣幽山（歴史）

晩秋の俳句

柿もぐや 梢は雀に 残しおく (令 6.11.15)

高垣幽山（歴史）

冬の俳句

光さす 紅く咲かんと 冬の薔薇

周湖 （歴史）

新春の俳句

凜凜と 校歌斉唱 今日の春

煌凡頭 （国際）

学園川柳

シニアでも ライン駆使して 連絡網

自治会は 学業よりも 手間かかり

煌凡頭 （国際）

学び舎で 年輪重ね 花が咲く

AI 太郎 （生成 AI）

くらしと健康学部 茨城への日帰り旅行

令和6年11月14日（木）東松山駅と大学の集合場所でバスに乗車し、川島インターから圏央道経由で目的地の「食と農の科学館」及び「筑波山神社」に向かいました。

「食と農の科学館」（つくば市）

この科学館は、農研機構をはじめとする4法人の農林水産研究の成果や農業技術の発展の歴史などを紹介する施設です。地味な印象の外観に似合わず意外と面白い見学ができました。



我々が日々口にする米、麦、野菜、くだもの等の生産・改良・新種開発・環境保全や生産時における

省力化のためのロボット・機械類の研究などが紹介され、風水害時に倒れにくく味も変わらない新種のコメや色々なパンの種類に適した小麦の開発、力仕事を助けるロボット、農薬を使わず天敵での害虫駆除、水田から発生するメタンガスの削減、蛍光シルクの開発等々目新しい研究が多々ありました。また農機具・機械の展示もあり、広報担当の方の説明を聞きながら子供の頃に目や手にしたなつかしさを覚えて見学を終えました。



「筑波山神社」（つくば市）

「食と農の科学館」を後にし、しばらくするとバスの車窓に筑波山神社御神体の筑波山が見えてきました。徳川家康が江戸城に入城した際に、西の富士山と並んで称えた東の筑波山です。私は3回目の来訪でしたが、近づくにつれその大きな独立峰の素晴らしさに感じ入りました。

拝殿階段下で昼食をとった後、段差があり、かつ長い石段を昇り、ケーブルカーの宮脇駅にたどり



着きました。ここから約8分の山頂駅へ向かいます。山麓から平野部までの間は、素晴らしい景色



を堪能しましたが、紅葉は今しばらくの状況でした。山頂駅の脇で集合写真を撮った

後は直ぐにケーブルでとんぼ返りの下山となりました。筑波男ノ神が祀られている男体山本殿には時間不足で行けず少々残念でした。「老々男女」のメンバーで、杖を突く人、手摺を頼りにする人、休み休みの人と様々な中、なんとか「14名全員完登」がなによりすばらしかったです。

車内ではおなじみのビンゴゲームを楽しむなど、短時間の小旅行でしたが、クラスの面々とますます親密となり本当に楽しい1日でした。企画担当及び事務局の方々に感謝です。

くらしと健康学部 布施公也

国際・文化学部 晩秋の北鎌倉紀行

11月半ばの季節外れの温暖な朝、渋滞を避けるため早朝に東松山を出発したバスは一路北鎌倉へ。行きのバス中では、何故かたくさんのおやつの分配。引き続きとても明るく



愉快的石井添乗員さんによる漫才トークと美味しいドリップコーヒーを楽しみ、学部メンバーの堀田氏による北鎌倉のうんちく話に耳を傾けながら、眠気知らずで円覚寺に到着。



円覚寺は鎌倉五山第二位。素晴らしい釈迦如来像や白龍の天井図を拝観した後、国宝の大梵鐘を見るために



134段の階段にチャレンジ。大梵鐘も見ごたえがありましたが、その近くの高台からは次に訪れる東慶寺がジオラマみたいに見下ろせ、苦勞して階段を上った甲斐がありました。

その後女性の駆け込み寺で有名な東慶寺を拝観した後、三世仏で有名な浄智寺へ。三世仏の前で過去を振り返り、現在を見つめ、未来を祈っ



た後、お腹をなでるとご利益のある布袋様のところへ。空いていたので全員で順番に布袋様のお腹をなで様々なお願いごとをしました。

次に紫陽花で有名な明月院へ。紫陽花のシーズンには渋谷スクランブルほどの大混雑だそうです、オフシーズンですので有名な方丈の丸窓（悟りの窓）をじっくりと鑑賞し、若干悟りが開けた気分。



最後に鎌倉五山第一位の建長寺へ。こちらでは



地藏菩薩、天井の雲龍図、国宝の大梵鐘を拝観した後、方丈奥の美しい庭園を

見ながら暫し瞑想（実は休憩）。

そしてようやく待ちに待った昼食。鎌倉の名店「峯本」での精進懷石は女性陣には大好評でした。昼食後は自由散策。小町通りでの買い物、鶴岡八幡宮の参拝などと楽しんでから一路帰途へ。



帰りは、高速道路の2か所で大幅な事故渋滞に巻き込まれましたが、車中で亡き西田敏行を偲びつつ「釣りバカ日誌」のビデオで時間を忘れて楽しく過ごしました。

国際・文化学部 鬼頭達男

歴史・郷土学部 訪れてきました!! 秋の群馬・栃木路へ

朝の爽やかな風の中、私達25名はバスで学校を7時30分に出発し、関越道から美しい秩父の山並みを観ながら第一訪問先へ向かいました。

床もみじで名高い宝徳寺に予定時刻に到着。ここは室町時代創建の禅寺で、国内でも有数の名勝地です。



漆の床に庭の木々を映し出す技術には大変なご苦労があったとのこと。その

床に座り美しい床もみじを鑑賞。また整えられた境内や微笑ましい多種多様なお地蔵様は住職のもてなしの心を表しているようでした。一期一会の心遣いでしょう



か? 素晴らしい風情を堪能した後、次の訪問先の日光へ。

道中の足尾銅山、草木ダムへと向かう車内から眺めたわたらせ渓谷沿いは、赤いもみじと黄色いイチョウとによる紅葉のコントラストに彩られ心が潤されました。

日光へ到着早々、名物のゆば料理の昼食をいただき、その後、クラス全員で徳川初代将軍家康が祀られた東照宮へと向いました。

まず日光輪王寺でお参りし、集合写真を撮り、旧日光街道の杉並木沿



国人と思いき非常に大勢の人が並んでいたため入場を見合わせました。三猿（見ざる聞かざる言わざる）や眠り猫の彫刻を観たかったとの声が有り非常に残念でした。

いを歩きながら二荒山神社を経由して東照宮五重塔へ。ただ東照宮では、チケット売り場に外



最後に全員で笑顔の記念写真を撮り、沢山の土産物を手に帰途に着きました。まさに温故知新



（故きを温ねて新しきを知る）の旅、歴史や建造物の荘厳さと共に

今の便利で豊かな幸せを学んだのではないのでしょうか?

旅行の目的は、親睦と考えています。学校外の場所、時間の中で、お互いを理解しそれぞれの個性を尊重し合い協力し合い、楽しく有意義に過ごすことの出来る大切な行事ではないかと思えます。

快晴の空のもと、学部の方々のまとまりのある行動、笑いの絶えない車中などを通して、来期の学校生活はますます充実した日々になると確信しました。

予定通り無事17時30分頃学校に到着しました。皆さんへ感謝!

歴史・郷土学部 小熊 初江

＊ ＊ 2 期目の充実した大学生活 ＊ ＊

東松山に引っ越して2年余りの時、きらめき市民大学の存在を知り、歴史・郷土学部にて20期生として2年間在籍しました。丁度 NHK の大河ドラマで「鎌倉殿」が放映されていた時期と重なり、鎌倉幕府成立の立役者である比企一族等を深く学ぶ機会を与えて頂きました。歴史クラブでは、東松山市の現役ガイドをしておられる方が色々ご指導下さり現地学習を重ねて頂きました。有意義な二年間、感謝あるのみです。人間として幅も広がりたくさんの友人もできました。

現在22期生として国際文化学部にて在籍しながら大学生活を楽しんでいます。新しい友人にも恵まれて日々過ごしています。20期の時のように、また無欠席で卒業できるよう頑張っています。

国際・文化学部 山本末子

＊ ＊ 箭弓神社の講義を聴いて ＊ ＊

子供の頃から箭弓神社で遊び、節目節目で箭弓様に守られていると思ってきた私は講師で来られた宮司さんのお話に熱心に聞き入りました。

かつて五月のぼたんの頃、観光客らしき三人の女性が駅西口で箭弓神社を探していました。その時改めて見ると案内板などが無いことに気づきました。東松山が大好き、埼玉も日本も大好きな私は居ても立っても居られずこのことを箭弓様に電話しました。



箭弓様は千年以上の昔から東松山を見守ってきた国指定重要文化財です。講義の最後に宮司様がいらっしゃった「神社は町の顔」との言葉、こころに響きました。下り列車の発車音はぼたん音頭。その歌の通り駅西口が箭弓神社を中心とした観光の要になることを願ってやみません。

歴史・郷土学部 内田洋子

＊ ＊ 大学で学んだ有意義なこと ＊ ＊

私が市民大学に入学して既に二学期が終わりました。

最初のうちは初対面のクラスメイトとの関係は必ずしも楽しいものではありませんでした。しかし課外学習や共通のクラブ活動を通じて段々と心を開き合えるようになり、今では誰とでも何でも話せる楽しい友達と思えるようになりました。



この大学の良いところは、授業は週に1日だけですし、春休みや夏冬の休みも普通の学校より長いということです。気持ちや身体に負担がからず、絶妙に自分の生活プランに合わせることが出来ます。

講義の種類や内容もとても変化に富んでいるので、今では授業のある日を楽しみにしています。段々と老いていく脳と身体を少しでも維持してもっともっと人生を楽しみたいと思います。

歴史・郷土学部 大西幸男

ジグソーパズルを楽しんでいます

とても地味な趣味ですが、私はジグソーパズルが大好きです。

ディズニーの絵や美しい景色などの 1000 ピース超えるパズルが仕上がるた



び嬉しくて孫にあげると喜んでくれます。
これまでに 20 枚は仕上げたでしょうか。
今はディズニー伝説のアーティストたちが描くプーさんにハマっています。



一番感動したのはラッセンの 2000 ピースのパズルです。夢中になりすぎて家族に迷惑かけてしまいましたが出来上がった時の達成感は計り知れずとても嬉しかったです。

国際・文化学部 新井千鶴

城郭史（壘）について

城郭史の中で見逃すことの出来ない構造物に壘があります。壘は土を盛り重ねた砦が語源ですが、他方岩石がゴロゴロした有様を壘々（累々）と書くように、土だけでなく石も含まれます。壘を分類すれば、土壘と石壘があり両方併用したものも多く見られます。

特に土壘は中世の山城で最も一般的に構築された防御施設の一つで、近世に至っても石材が得にくい関東や東北地方に併用形式が多く、江戸城、弘前城等に見ることができます。

また城を構成する縄張りには城郭の最も重要な防御構造を表しています。旅行等で城跡を見た時、これらの遺構についてちょっと考えてみるのもいいかも！！



松山城（吉見町）

歴史・郷土学部 江藤精二

コントラクトブリッジ ご存じですか

皆さんコントラクトブリッジというゲームをご存じですか。私は老後のボケ防止にと月に 3 回ほど試合に参加しています。麻雀のように 4 人で行うゲームですが、個人ではなく 2 人のペア同士が競います。世界では三大カードゲームの一つとして 1 億人ほどの愛好家がありますが、我が国ではせいぜい数万人ほどで残念ながら囲碁や将棋と比べてマイナーです。



かつて山本五十六も名プレーヤーで、真珠湾攻撃の成功に際して「グラスラはほど遠けれどリダブリて、ジャストメイキの心地こそすれ」との即興句を残しています。ゲームの内容を解説すると 1 ページを費やしてしまいますので興味のある方は「JCBL」で検索してみてください。

国際・文化学部 鬼頭達男

グラスラ：グランドスラム。最高の手。
リダブル：相手の出来ないとの宣言（ダブル）に対して、手をつくってみせるとの宣言。
ジャストメイキ：ジャスト・メイク。宣言どおりにピッタリつくること。

●城跡めぐりクラブ

6月の松山城訪問に続き、嵐山町にある杉山城、11月に小川町の四ツ山城を訪問しました。

杉山城へは7名参加。大手口、本郭を始め、各郭、搦手口を見学、戦国期城郭の最高傑作と言われる城の造りとスケールの大きさを堪能しました。

四ツ山城へは8名参加。本郭にある四津山神社参道から急こう配を登り、犬走り、腰郭堀切、各郭、本郭を見学。天候に恵まれ、山城だけに素晴らしい眺望と紅葉も併せて楽しんで来ました。帰りは恒例となったファミレスでの食事会を行い解散。

今後も鉢形城、小倉城など近隣の城跡を中心に見学する予定です。



歴史・郷土学部 泉 晴樹



●歴史スポット探究会(歴スポ)

歴史スポット探究会(歴スポ)は、古代から近世に至る東松山市および比企地域の歴史スポットを学び、掘り下げるクラブとして20期からスタート。現在、学部を問わず、またOBの方も含め20名強の方々が参加しています。

“歴スポ”は、毎週木曜日午後3時から4時までの60分間、研修室でプロジェクタを使用した座学での活動です。座学で得られた知識を土曜日もしくは日曜日に現地研修で再確認する学習方法です。

歴史を学ぶことは、社会生活に欠かせません。先人の知恵を私たちの生活に活かすヒントを得られるからです。なお、中途入会も歓迎しています。

国際・文化学部 堀田 寛



東松山・比企の歴史が知りたくて「歴史スポット探究会」に入りました。分かりやすい指導の下、郷土の歴史を学んでいます。座学のあと、現地研修で実際の建物や彫刻を前にするとワクワク、ドキドキします。自分の住むこの街を、知れば知るほど歴史豊かな所であることを実感しました。身近な場所の歴史について勉強する機会を与えて頂き、有難うございます。

何気なく通り過ぎていた所に、歴史があることを再認識しています。

国際・文化学部 小川育子

●コーラスクラブ 「コーラス 1920」

去る 12 月 15 日、東松山市民文化センターにおいて市政施行 70 周年記念祝祭「第九」(合唱つき)の演奏会が開催されました。コーラス部からも 15 名が市民合唱団の一員として参加。

6 月より半年間、ドイツ語そして暗譜と難題に挑み、練習を重ね本番に挑みました。当日は満席、大きな感動で会場を包みました。

くらしと健康学部 永井ミチ子



♪ 22 期生からは 4 名が出場しました。

小川 「高らかに歌った第九 頑張った分最高に幸せ」

齋藤 「ドイツ語とイタリア語 夢の中でも歌いました」

佐々木 「オーケストラと共演 気分は爽快」

松崎 「本番最高でした。ありがとうございました」



コーラス 1920 出場メンバー

●ハイキング部

11 名のメンバーの横顔を紹介します。

飯野登美子(歴史) 明るく朗らかなペースメーカー

小熊初江(歴史) 博識で気配りの人

齋藤康子(歴史) 自然を愛する素敵な女性

高垣直澄(歴史) 文人。ハードボイルド。往年の二枚目？

田宮祥子(国際) 趣味多彩。闊達なスポーツウーマン

山崎悦子(歴史) 天然っ気が人気と魅力

我妻珠恵(歴史) お洒落で陽気。学園祭では「書」で活躍

笛木幸代(くらし) 令 6.12.14 「川越七福神巡り」デビュー

小山なほみ(くらし) 芯が強くひかえめな「九州女子」大和なでしこ

遠山美恵子(歴史) 飯野さんと「どらんこ姉妹」(秋田方言) 縁の下の力持ち

寺崎順久(くらし) 立案・企画・実行と当部の大黒柱。お酒は好きだが弱い

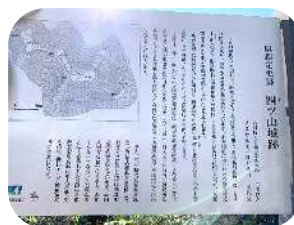


School Club Activities



クラブ活動は楽しい！という声をよく聞きます。複数のクラブで活動している学生もいます。他の学部との情報交換もでき交流の輪も広がっているようです。まだまだクラブ員 募集中！！

クラブ活動スナップ



編集後記

入学からもう直ぐ1年。色々なイベントやクラブ活動を通して皆が親しくなり、学生生活を謳歌しています。広報誌第2号はそんな様子をお伝え出来ればと思い編集しました。

広報誌に記事や写真を寄せていただいた皆様に御礼申し上げますとともに、尽力してくれた広報委員の皆様へ感謝いたします。まだまだ不出来の部分も多々あると思います。忌憚のないご意見をお待ちしております。 (T.K.)

きらめき市民大学 第22期自治会 広報委員会 発行日：令和7年2月27日